

造園 いばらき

題字：橋本 昌 茨城県知事



偕楽園の全面復旧記念式典でのテープカット（左から中山義雄水戸市観光協会会長、磯崎久喜雄茨城県議会議長、橋本昌茨城県知事、高橋靖水戸市長、和田祐之介偕楽園・弘道館復興支援の会会長）

おもな内容

偕楽園の全面復旧記念式典を開催 『水戸の梅まつり』前に復旧 間に合う	… 2
菱沼さん銀賞受賞など 祝賀会で報告 第49回技能五輪全国大会 静岡県で開催	… 4
みどり豊かな環境の創造に向けて 平成24年新春賀詞交歓会を開催	… 6
多年の優れた功績 猪瀬清次氏が黄綬褒章を受章	…10
茨城県技能者表彰を横島氏が受賞 地域の景観を取り入れた造園技能、緑地管理等に卓越	11
セシウム汚染の情報共有など意見交換 関東甲信造園建設業協会協議会を茨城県つくば市で開催	…12
平成23年度 秋季都市緑化祭 開催 花や緑に囲まれた潤いのある快適な生活環境へ	…13
鹿行支部で社会貢献事業を実施／街路樹剪定士研修会・認定試験を実施	…14

Vol. **44**

2012年(平成24年)
3月16日発行



社団法人 茨城県造園建設業協会

〒310-0804 水戸市白梅 2-4-6 Tel.029-226-5691 Fax.029-226-5692

E-mail ibazouky@topaz.ocn.ne.jp Http://www.ibarakiken.or.jp/ibazoukyo/



全面開園後の偕楽園のようす（3月8日）



偕楽園全面復旧記念式典であいさつする橋本昌茨城県知事

偕楽園の全面復旧記念式典を開催

『水戸の梅まつり』前に復旧 間に合う

昨年3月11日の東日本大震災により、大きな被害を受けた偕楽園は、地震直後には閉園。その後、復旧工事が完了した箇所から部分的に開園してきたが、このほど2月7日に全面開園し、2月18日からの『梅まつり』開催前の復旧を果たした。

偕楽園は、茨城県の貴重な歴史的・文化的資産であり、復旧においては、県民主体の募金活動が行われるなど、多くの県民が復旧を待ち望んでいた。2月7日には、「全面復旧記念式典」が午前10時から、造園者である水戸藩第九代藩主徳川斉昭の命により建てられた好文亭料金所前で開催され、式典終了後には、梅の木の記念植樹も行われた。

また、偕楽園では、被災復旧写真のパネル展示やパンフレットの配布も行われ、2月24日から3月11日まで偕楽園ライトアップ「光の散歩道」も実施。ライトアップ期間中は、開園時間も6時から21時まで延長され、多くの来場者が訪れた。

偕楽園は、昨年3月11日の地震発生後、直ちに閉園。同日から、(社)茨城県造園建設業協会などによって、延長約120m、幅最大45cm、段差約30cmの地割れが発生していた南崖の法面や園路等の被災箇所の応急措置を実施。翌日には、国土交通省緊急災害対策派遣隊が南崖の地割れを現地調査、地盤変状計測を開始した。

その後、3月29日に国指定史跡及び名勝「常磐公園」き損等届書を提出。4月4日に文化庁文化財調査官(史跡・名勝部門)による現地調査が行われた。

4月14日には、偕楽園・弘道館の早期復旧・開園を求めた「東日本大震災に関する緊急要望書」が(社)水戸観光協会から橋本昌茨城県知事宛に提出され、4月28日に市民による災害復興支援団体「偕楽園・弘道館復旧支援の会」が設立。4月29日に部分開園した。

その後、国土交通省災害査定を受けたの後、本格復旧に着手。『梅まつり』を目標に、好文亭を含めた偕楽園本園、拡張部の全面復旧作業が進められてきた。

こうして、昨年9月末までに、南崖斜面の見晴らし広場の亀裂、月池周辺の園路・沈下亀裂の復旧が完了、11月末までに、本園下拡張部の園路・沈下亀裂、照明灯傾き、偕楽橋・田鶴鳴梅林の橋台・園路・沈下亀裂、偕楽園センター・桜山駐車場の園路・沈下亀裂・建物周辺沈下、窈窕梅林・月池・蛭谷の園路・沈下亀裂、献木の森周辺の園路・沈下亀裂・法面補修、桜川駐車場の路面沈下・排水施設を復旧した。

そして、その後、好文亭の壁や屋根、建具の修復、転倒した灯籠等の修復、本園、拡張部の被災各所の復旧が行われ、全面改修の運びとなった。

偕楽園の被災復旧前と復旧後のようす。地震発生後、舗装園路は液状化でひび割れ、斜面なども一部崩落した。



南崖洞窟付近（地滑り災害復旧）



仙亦台付近（地滑り災害復旧）



偕楽橋 千波湖降口（歩道滑落部応急対応・復旧）



降雨による二次災害抑制作業状況



平成 24 年 3 月 8 日現在

菱沼さん銀賞受賞など 祝賀会で報告

第49回技能五輪全国大会 静岡県で開催



第49回技能五輪全国大会の祝賀会が2月8日、水戸市のレイクビュー水戸で行われ、中庭副会長の開会の辞に次いで、飛田幸男茨城県技能士会会長が主催者あいさつ、大澤副会長が大会報告、大平指導員が選手紹介、八木沼先生、古平指導員、大澤指導員が大会所感を述べ、参加選手の感想の後、飛田会長より感謝状を贈呈。川上一夫茨造協会会長が乾杯を発声、祝宴となり、会沢副会長が閉会の辞を述べた。

今回の技能五輪全国大会は、平成23年12月16日から19日まで、静岡県で行われ、茨城県からは大谷駿介さん(18)、立原祥太さん(18)、菱沼翔太さん(21)、湯原聖愛さん(18)の男子3名、女子1名の合わせて4名が参加。このうち、菱沼さんが銀賞を獲得するなど、大活躍となった。

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して、技能の重要性、必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的に、厚生労働省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、各都道府県などが後援、各業界団体の協力により、中央職業能力開発協会が主催し、実施されている。



第49回技能五輪造園職種参加選手(左から大谷、湯原、立原、菱沼さん)のもの。

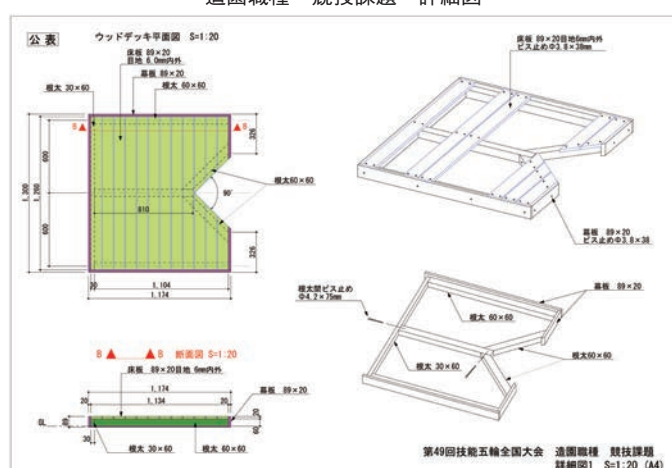
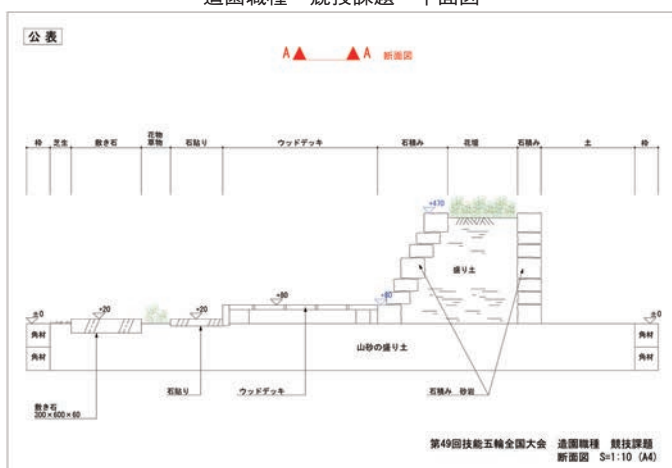
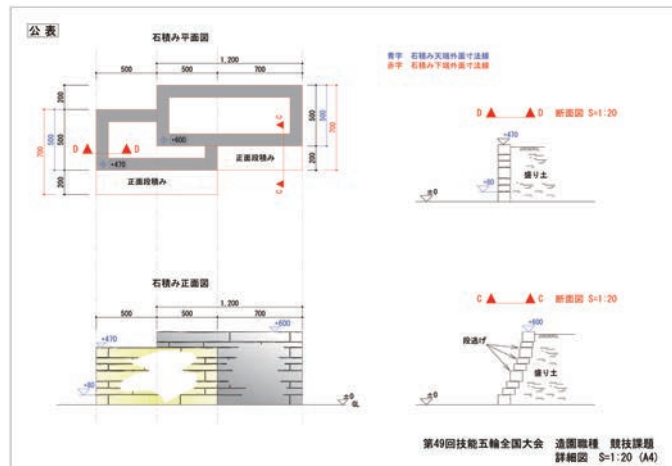
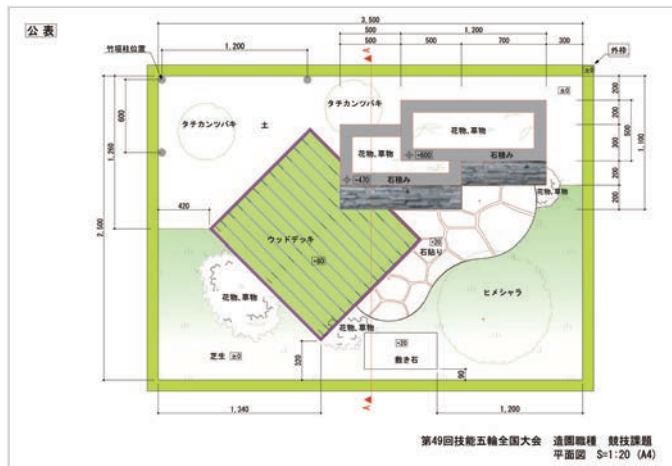
参加選手は一部職種を除き、過去の技能五輪国際大会で同一職種の競技に参加したことのない23歳以下の全国大会に出場するに相応しい技能を有していると認められる者とされ、都道府県職業能力開発協会が出場選手をとりまとめ、選手団を編成。茨城県の造園職種は、平成19年の第45回大会から出場し、平成21年の第47回大会は、茨城県を会場に開催され、銅賞、敢闘賞を受賞するなど、日頃から大会に向けての研修などに取り組んできた。

第49回大会は、12月16日に開会式が行われ、2日間にわたって40職種の競技が行われ、12月19日に成績発表と閉会式が行われた。

造園職種は、競技時間が標準11時間、打ち切り時間11時間30分。支給された材料のみを使用。①現状土を使用し、地盤を計画高にする「地均し」、②石材(砂岩)を使い、詳細図のように、積み始め一段目より、通し目地にならないよう、空積みで、正面は段逃げとする「石積み」(仕様変更:7段積み、9段積みの段数は自由でよい)、③木材を使用し、詳細図のように仕上げる「ウッドデッキ」、④土ぎめで砂目地の「石貼り」、⑤土ぎめの「敷石敷設」、⑥指定位置に柱を設



あいさつする中庭副会長、飛田会長、八木沼先生



置き、木枠に固定するとした自由な「竹垣」、⑦高中木の土ぎめの植栽と根鉢の大きさに応じた築山、必要と思われる剪定の「植栽」、⑧草花と下草を指定区画に修景を考慮して行う「草花と下草の植え付け」、⑨目地なし、目土なしで施工する「芝の植え付け」、⑩「地均し・整地」の①～⑩の仕様にに基づき、3.5 × 2.5 mの作業区画内で施工する。

採点項目と配点は、作品の正確さ 30 点、出来栄 50 点、作業時間 10 点（経過時間に応じて減点）、作業態度 10 点（工具の取り扱い、安全作業、仕様書・図面の理解、作業手順、作業現場の清潔さ）となっており、打ち切り時間を過ぎた場合は失格、同一点の場合は作業時間が少ない者が上位とされる。

造園職種の競技は、ＪＲ東静岡駅北側の東静岡広場を会場に、12月17日8時から12時、13時から16時、18日8時から12時にわたって実施。選手は、茨城県の4名をはじめ、長野県6名、大阪府3名、東京都2名、京都府2名、山口県2名、栃木県、群馬県、奈良県、鳥取県、広島県、愛媛県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄県の各1名の合わせて31名が

参加した。

最終日に静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）大ホールで行われた閉会式では、大会会長あいさつの後、内閣総理大臣メッセージ、技術委員長講評の後、成績発表と表彰が行われ、造園職種は、金賞を白石拓也さん（福岡県・(有)若松緑地建設）が受賞。銀賞を菱沼翔太さん（茨城県・茨城県造園技能士会）、松田大樹さん（大分県・(有)松田庭園）、岸本賢一さん（奈良県・奈良県立磯城野高等学校）、銅賞を木下智博さん（宮崎県・宮崎県造園技能士会）、高倉智幸さん（東京都・(株)和泉園）、永塚未貴さん（長野県・綿半インテック(株)）、敢闘賞を赤尾承起さん（長野県・(有)アートランド）、伊藤竜太さん（広島県・(株)西条庭園）、小野田佑輔さん（東京都・(株)大場造園）、赤尾英亮さん（長野県・(有)アートランド）、岩崎泰子さん（長野県・綿半インテック(株)）、内田勇氣さん（山口県・山口県立宇部西高等学校）が受賞した。

なお、茨城県の選手団は、優秀技能選手団賞（厚生労働省職業能力開発局長賞）を受賞し、造園での銀賞受賞とともに嬉しい結果となった。

みどり豊かな環境の創造に向けて

平成24年新春賀詞交歓会を開催

(社)茨城県造園建設業協会の平成24年新春賀詞交歓会は1月27日、水戸市のホテルレイクビュー水戸で開催した。

交歓会は冒頭、山口喜弘副会長の開会の辞に次いで、川上一夫会長があいさつ。

「新たな年を迎え、皆様とお会いできたことを嬉しく思います。しかしながら、去年は東日本大震災で多くの方々が被害にあわれました。被災された方々に対しまして、心からお見舞いを申し上げます。

さて、本日お集まりの皆様には、日頃から茨城県造園建設業協会の活動にご理解とご協力をいただき、誠に有難うございます。改めて御礼申し上げます。また、お忙しい中、多くのご来賓の方々にもお越しいただき、心より感謝申し上げる次第です。

去年は、東日本大震災をはじめ、福島原発の事故、そして、台風によっても大きな被害が出るなど、大変な歴史的災害の年となってしまいました。

経済面も、バブル崩壊後の景気回復がなされまいまま、リーマンショック、そして、ヨーロッパ諸国における金融不安、歴史的な円高など、社会不安を引き起こすような状況となっています。



あいさつする川上一夫(社)茨城県造園建設業協会会長

こうした中において、去年は嬉しい出来事といたしまして、前副会長の猪瀬清次氏が黄綬褒章を受章されましたことをご報告申し上げます。

また、諸先輩の方々の並々ならぬご努力と、関係各位のご尽力によって、茨城県造園建設業協会は創立40周年を迎えることとなりました。さらに、本年4月には一般社団法人として新たな一步を踏み出そうとしています。

私たちは、茨城県内で唯一の法人化された緑化関連団体であり、県内の緑の保全、創出をはじめ、県民の方々が快適に過ごすことができるまちづくりにこれからも取り組んでまいります。

本日、お集まりの皆様におかれましては、こうした茨城県造園建設業協会に対しまして、今後ともご指導、ご協力をいただければと存じます。本日は有難うございます」と述べた。

次いで、ご来賓の方々を代表し、梶山弘志衆議院議員が祝辞。

「本日は県内各地から、多数の会員の方々がお集まりになり、盛大に賀詞交換会が開催されましたことをお慶び申し上げます。

去年は、皆様の地域、会社等においても、さまざまな出来事があったと思いますが、中でも強烈的な体験、記憶となったのが、3月11日の東日本大震災、そして、それに続く原発事故ではなかったかと思います。

わが県も大変な被害を受け、原発事故については、まだまだ風評被害が続いているという状況ではありますが、私は、党の原発担当ということで頻繁に福島県などの被災地を訪れ、避難をしている方々にお話を伺いますと、震災以前の日常に戻るには、まだまだ遠い道のりと言わざるを得ず、震災関連の議論をしている中で、私自身もどかしく、大変歯がゆい思いをしているところです。



梶山 弘志 氏（衆議院議員）



鈴木 守 氏（茨城県土木部総括技監）



高橋 靖 氏（水戸市長）



多くのご来賓の方々にお越しいただき、盛会となった

価値観が多様化し、いろいろな考え方があるとは思いますが、震災復興にあたっては、思いを一つにして努力をしていかなければならないと思っています。

公共事業については、厳しい財政状況の中、これまで削減が続けられてきましたが、これらをもう一度見直す必要があり、防災の面からも強靱な国土をつくっていくことが求められています。

国土交通省においては、都市局で東日本大震災からの復興にかかる公園緑地整備検討委員会からの中間報告が先般なされたところです。

海岸林地、公園緑地などによる減災の効果、さらには避難経路、避難地、避難所としての公園緑地の実態というものを踏まえて、これからの技術指針が示されることと思います。

しかし、技術指針だけでは、安全・安心な国土は実現できません。予算を伴った政策にしていかなければ、具体化に至りません。そういった強い意志を持って、これから望んでまいりたいと思います。

一方、震災復興とともに忘れてならないのは、景気・経済の問題です。昨年3月11日以前はどのような状況

であったでしょうか。

新政権による政策の中で、気候に例えると、大変寒い状態が続いていました。そして、地域、業界によっては強い風も吹き続け、体感気温ならぬ体感景気は非常に厳しいものがあつたのではないのでしょうか。

こうした中で起きた大震災は、突然の豪雨であり、さらに追い打ちをかける円高で、一層厳しい状況になりました。

私たちが体力を回復するには、まず、濡れた体を乾かし、冷えた体を温めることが先決で、経済も同様です。

新政権は、コンクリートから人へと、コンクリートという言葉で、公共事業を一括りにしてしまったことが問題であり、復旧・復興の遅さにつながっているのではないかと感じており、私たちの力で見直していかなければならないと思っています」と、公園緑地事業の重要性などを掲げ、県内の同志として、田所嘉徳茨城県会議員、葉梨康弘前衆議院議員、丹羽雄哉前衆議院議員を紹介。ご本人らが、復興関連をはじめ、活力ある経済を取り戻さなければならない年であり、未来

から借金をしてやりくりするのではなく、皆が頑張れるような未来にしていけることが必要。皆さんのために
お役に立つよう頑張りたい等、抱負を述べた。

その後、橋本昌茨城県知事代理・鈴木守茨城県土木
部総括技監が祝辞。

「川上会長をはじめ、皆様方には日頃より県勢の発
展に格別のご尽力をいただき、誠に有難うございます。

昨年は、東日本大震災により、県全域で多大な被害
を被りました。さらには、福島第一原発の事故により、
県民の生活や産業活動が深刻な影響を受けるなど大変
な被害に見舞われました。

茨城県造園建設業協会の皆様には、震災直後より、
復旧活動にご支援・ご協力をいただくとともに、復旧・
復興のための義援金をお寄せいただくなど、多大なご
支援を賜りましたことを改めて御礼申し上げます。

お陰様で、現在、道路、河川、公園の復旧が着実に
進んでおり、偕楽園においては、2月上旬には好文亭
をはじめ、復旧工事が完了する予定です。また、弘道
館につきましては現在、有識者で構成する委員会にお
いて、復旧の方針を検討しているところであり、この
結果を踏まえて、出来る限り早く復旧を進めてまいり
ます。

年が明けてからも、震災や原発事故の影響、さらには
景気の低迷など、大変厳しい状況が続いており、本年
は震災からの復興を成し遂げ、本県を再び発展の軌

道に乗せるための重要な年となります。

県といたしましては、引き続き、経済雇用対策、行
財政改革に取り組みながら、県民が安心して、快適に
暮らせる生活大県づくりにまい進してまいります。

また、防災機能やバリアフリーに対応した公園整備
に関しましては、今後、皆様のご活躍に大いに期待し
ているところでございます。

今後とも、業界の発展はもとより、県政の推進にな
お一層、ご支援、ご協力いただけますようお願い申し
上げます」と、茨造協への期待を語った。

続いて、高橋靖水戸市長が祝辞。

「現在、県をはじめ各市町村も予算編成の佳境に入っ
ているところと思いますが、長引く景気の低迷や東日
本大震災、原発事故の影響などから、税収も厳しい状
況で、法人・個人市民税でも10億円ほどの減収にな
ると見込まれており、市内でも地震で多くの家屋が影
響を受け、固定資産税の減免も行っていかなければなら
ないということで、これらだけで約4億円、その他
を含めると20億円近くを差し引いて予算を考えなく
てはならないという状況になっています。

そのため、どうしても消極的な予算編成になりがち
ですが、将来を考えた積極的な取り組みも進めなくて
はなりません。

福祉的予算が増加する中で、経済の活性化に資する
投資的な予算もきちんと確保していくことが必要で、



賀詞交歓会のようす



乾杯の発声を行う橋本純一茨造協副会長

元気が出る予算編成を検討しています。

こうした中で、皆様にも関わりのある維持費、管理費についても適切に確保することが、市民の安全・安心につながっていくものだと思っています。

緑に関しては、市民の方々からいろいろな要望をお聞きしています。中には、街路樹が伸び過ぎて、街路灯や標識が見えにくくなっているといった苦情もあり、迅速な対応が求められます。

また、良好な住環境を保つためには、公園などの緑についても、適切な維持管理が必要であり、市民の安全・安心を守っていかなければなりませんし、観光拠点づくりの面からも、きちんと予算の確保を図っていききたいと思います。

昨年、友好都市である中国・重慶市に行っていました。発展目覚ましい中国の都市の一つですが、何を重点的にやられているかをお聞きしたら、緑化をしているとのことでした。そして、その通り、高速道路を走っていても、その沿道が驚くほどの緑量で満たされており、あらゆるところでこうした緑化が進められていました。

財政が厳しい状況ではありますが、私たちには緑が不可欠であり、単に景観というだけではなく、日々暮らす人々の心の豊かさにもつながり、市民交流の場としても重要な役割を果たしています。そして、これら

の緑は、環境、エコにつながっていきます。

こうした緑の取り組みについては、特に皆様方のお知恵をいただきたいと思っております。2012年、水戸市は復興元年として、新しい環境を創造しながら水戸の未来を切り開く、そういう大切な一年としたいと思っています」と新たな年の抱負を述べた。

その後、来賓紹介、山口武平自由民主党茨城県支部連合会代表顧問、岡田広参議院議員をはじめとする祝電披露が行われ、橋本純一茨城県造園建設業協会副会長が乾杯を発声、懇談の場となり、恒例のビンゴゲームも開催。祝宴を盛り上げた。

その後、小松崎裕敏茨城県造園建設業協会副会長が閉会の辞を述べ、閉会した。



ビンゴゲームでは、多くの参加者が商品を獲得。和やかに行われた

祝 猪瀬清次氏黄綬褒章受章祝賀会

多年の優れた功績 猪瀬清次氏が黄綬褒章を受章



(社)茨城県造園建設業協会前副会長の猪瀬清次氏（株）植正園代表取締役）の黄綬褒章受章祝賀会が、2月17日に開催された。猪瀬氏は、茨造協の副会長、支部長など、要職を歴任、造園業界の発展に尽力、県土の保全に積極的に取り組み、東日本大震災においても、長年にわたって植樹などにかかわってきた偕楽園の応急復旧等に指導的な立場で尽力された。

祝賀会では、こうした人望から、橋本昌茨城県知事をはじめ、岡田広参議院議員、高橋靖水戸市長、加

藤明良茨城県議会議員らが駆けつけ、祝辞を述べた。



お礼のあいさつを述べる岡田広氏、高橋靖氏、加藤明良氏

いさつで猪瀬氏は、「今回の受章は、本日お集まりになられた方々をはじめ、多くの皆様に支えられてこそのものだと思っています。近年、経済、社会状況の変化から、公園整備や住宅の庭造りのが減少し、若い人に技術を伝えるのが難しくなってきました。樹木をはじめとする自然を守るには経験と技術が不可欠であり、日本的なものの良さを伝え続けるためにも、良好な環境を守り、創出の機会をつくり、後継者を育成しなければなりません。日本の文化、茨城、水戸の文化、環境を次代につないでいくため、より一層努力したいと思っています」と述べた。



お礼のあいさつを述べる猪瀬清次氏



会場のようす（上）、橋本知事、茨造協会長らと記念撮影（左）



茨城県技能者表彰を横島氏が受賞

地域の景観を取り入れた造園技能、緑地管理等に卓越

平成 23 年度茨城県技能者表彰（茨城県知事表彰）を（社）茨城県造園建設業協会副会長の横島正利氏（㈱関城造園代表取締役）が受賞した。

横島氏は、造園工事に長年従事し、特に日本の伝統的な造園技能、地域の景観を取り入れた造園技能、緑地管理の造園技能に卓越し、後進技能者の育成にも尽力している功績が高く評価された。

茨城県技能者表彰は、卓越した技能者を表彰するこ

とにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位向上および技能水準の向上を図ることを目的として実施されている。

茨城県技能者表彰の要件は、①きわめてすぐれた技能を有する者、②表彰の対象となるべき技能を有する職業に現に従事している者、③技能を通じて労働者の福祉の増進および産業の発展に寄与した者、④他の技能者の模範と認められる者等で、毎年 1 回 30 名程度



を知事が表彰。毎年 11 月の職業能力開発促進月間にあわせ、県の産業を支える技能の振興と技能者の技能向上を目的として開催する茨城県職業能力開発促進大会で表彰式が行われている。

平成 23 年度は、横島氏をはじめ、32 名が受賞し、平成 23 年 11 月 25 日に茨城県庁の講堂で開催された第 41 回茨城県職業能力開発促進大会で表彰式が行われ、受賞者に表彰状と優

表彰式当日の横島正利氏と横島氏の優秀技能章

秀技能章（楯）が贈られた。



つくば市のオークラフロンティアホテルつくばで開かれた関東甲信造園建設業協会協議会のようす

セシウム汚染の情報共有など意見交換

関東甲信造園建設業協会協議会を茨城県つくば市で開催

平成23年度関東甲信造園建設業協会協議会が平成23年10月21日、つくば市のオークラフロンティアホテルつくばで開かれた。

協議会は、東京都（8名）、神奈川県（3名）、千葉県（4名）、埼玉県（6名）、茨城県（20名）、群馬県（4名）、栃木県（8名）、山梨県（5名）、長野県（4名）の9都県、総勢62名が参加して行われた。

当日は、開催県会長として、川上一夫（社）茨城県造園建設業協会会長のあいさつの後、協議議題を討議。

東京都提案の「東日本大震災に関連し、造園関係についての情報、現状、対応について」意見を交わし、各都県の被災状況や対応などについて、報告が行われた。

次いで、神奈川県提案の「災害協定の締結について」各都県の取り組みなどが紹介され、茨城県と（社）茨城県造園建設業協会との災害協定についても紹介。東日本大震災では、余震が続き、停電や断水、ガソリン不足の中、茨造協の会員が公園での被災状況調査や各地域で被災物の撤去などを行い、災害対応に対する知事感謝状を交付されたことなどを報告した。



開催県会長としてあいさつする川上一夫茨造協会長

最後に、茨城県提案として、「福島第一原発事故によるセシウム汚染に関する情報の共有化について」は、芝生や種苗をはじめ、用土、堆肥などの肥料についても放射能汚染の問題が出ており、風評被害による返品や納入の差し止め、数々の測定試験の実施が求められるなどの影響も一部あり、今後も協議を続けていく必要があるとした。

なお、次回の協議会は栃木県で開催する予定。

平成 23 年度 秋季都市緑化祭 開催

花や緑に囲まれた潤いのある快適な生活環境へ



(社)茨城県造園建設業協会



平成 23 年度秋季都市緑化祭が平成 23 年 10 月 1 日から 10 月 31 日の「都市緑化月間」に合わせ、洞峰公園（9/25）、偕楽園公園（10/2）、国営ひたち海浜公園（10/2）、笠間芸術の森公園（10/9）、県西総合公園（10/9）、鹿島灘海浜公園（10/22）、砂沼広域公園（10/23）、文化福社会館「まいん」（10/23）で、茨造

国営ひたち海浜公園での緑化祭のようす

協等が協賛して実施された。

緑化祭は、花や緑に囲まれた潤いのある快適な生活環境づくりを進めるには、県民の積極的な参画が不可欠であり、都市緑化の大切さを楽しみながら理解していただけるよう春と秋に開催しているもの。

会場では、緑化 無料配布や竹を使った各種コーナーも人気相談や植木市・花の市、風船・球根・リーフレット無料配布、こけ玉つくりやクラフト教室、竹細工教室な

どのイベントを実施。恒例のみんなの花壇づくりやチャレンジガーデニングは今年も好評で、多くの参加者で賑わった。



みんなの花壇づくりやチャレンジガーデニングは今年も好評（上、左）開催前の打ち合わせのようす（下）





鹿行支部で社会貢献事業を実施 社会福祉法人鹿島更生園で、樹木の剪定など植栽をメンテ

平成 23 年度の(社)茨城県造園建設業協会の社会貢献事業は 3 月 12 日(月)、茨城県鹿嶋市平井の社会福祉法人鹿島更生園を対象に、茨造協のボランティアが、植栽の剪定や芝刈りなどのメンテナンスを実施した。

社会還元事業は、造園建設業の啓発、広報を目的として、社会福祉施設等の植栽・立木にかかわる剪定などをボランティアで行い、環境管理に寄与しているもの。茨造協創立 30 周年を記念して、平成 14 年から始められ、以後、継続事業として毎年行われている。

今回は、小松崎裕敏鹿行支部長を中心に、鹿行支部の 17 社が参加・協力し、植栽の刈込なども実施。施設利用者や職員の方々に喜んでいただいた。



平成 23 年度 街路樹剪定士研修会および認定試験を実施

平成 23 年度街路樹剪定士研修会および認定試験が 2 月 1 日、2 日にわたり、茨城県内で行われた。

街路樹剪定士研修会は、受講資格を問わず誰でも受講可能。認定試験は、造園技能士 2 級以上（2 級の場合、取得後 2 年以上の剪定業務経験が必要）か、樹木の植栽工事または剪定業務に直接従事した実務経験の合計年数が 7 年以上の者が、受験資格の対象者となっており、これまで研修会の受講が必要だったが、直接認定試験を受けられるようになった。

座学の研修および試験は 2 月 1 日、午前 8 時から午後 6 時まで、水戸市白梅の造園会館で実施。街路樹剪定の総論をはじめ、街路樹に関する基本的事項、剪定、病虫害、植栽基盤整備、安全衛生管理といった各論、剪定のケーススタディなどについての研修を実施。実

技の研修および試験は 2 月 2 日、つくば市松代のトウカエデ、つくば市御幸が丘のイチヨウを対象に剪定や安全衛生の研修および試験が実施された。

今回の認定試験は、前年度学科合格者を含め 36 名が受験。茨城県内の勤務者は 10 名、栃木県内 22 名、東京都内 3 名、千葉県内 1 名だった。なお、合格発表は 3 月 5 日に行われ、35 名が合格した。

街路樹剪定士は、美しい街づくりにおいて欠くことのできない街路樹剪定について、その剪定基準を明確にし、技術力をさらに向上させるために、(社)日本造園建設業協会が 1999 年に「街路樹剪定士認定制度」を創設。資格試験の合格者を「街路樹剪定士」として認定するもので、現在、さまざまな発注機関に採用され、地域の景観形成において活躍している。

平成21年度より指定管理者へ

(心より皆様のお越しをお待ちしております。)

茨城県 奥久慈憩いの森 (21年度～ 再指定)



※平成18～20年度 奥久慈憩いの森 モリモリフェスタの様様

奥久慈憩いの森 管理事務所 大子町大字高柴4164-3 電話 0295-76-0002
<http://www5.ocn.ne.jp/~ikoimori> E-mail ikoinomori@cello.ocn.ne.jp

茨城県 大洗公園 (21年度～ 指定)



大洗公園事務所 大洗町磯浜町8249 電話 029-219-5970
E-mail oarai-kouen@honey.ocn.ne.jp



茨城県造園業協同組合

理事長 飛田賢一 副理事長 川上一夫 庄司憲生
専務理事 稲見洋二 ほか 組合員一同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX 029-302-7901
E-mail ibazoukumi@honey.ocn.ne.jp

社 団 法 人 茨 城 県 造 園 建 設 業 協 会 会 員 名 簿

<県北支部>			支部長 中庭 隆夫		
(有)会沢造園	水戸市渡里町 2526	029-225-0067	常陸緑化土木(株)	鹿嶋市大字須賀 442	0299-82-4128
(株)市毛造園	ひたちなか市馬渡 1285-5	029-272-1334	日比谷殖産(株)	鹿嶋市武井釜 793-1	0299-69-1762
岩倉緑化産業(株)	笠間市福原字トウガ峰 800-3	0296-74-4468	(株)ミドリヤ	鉾田市大蔵 233-5	0291-39-6088
(株)植幸	水戸市栗崎町 1682	029-240-5008	山中造園土木(株)	神栖市筒井 1373-1	0299-92-0251
(株)植正園	水戸市常磐町 1-1-40	029-224-8766	豊造園(株)	神栖市筒井 1213	0299-92-2566
(株)海野ガーデン	ひたちなか市中根 5072	029-273-6013	(株)和鹿公園建設	神栖市太田 456-15	0479-46-0033
(有)エバタ造園	水戸市上国井町 1594	029-239-6322	<県南支部>		
(株)大平造園土木	笠間市鯉淵 6241-42	0296-77-3021	支部長 宮本 和雄		
(株)神永造園	ひたちなか市足崎 1287	029-285-0246	(有)荒井緑化土木	つくば市篠崎 231-1	029-864-0825
(株)鴨志田造園建設	水戸市青柳町 3814-2	029-225-6052	(株)飯塚農園土木	つくば市上里 390	029-847-0662
環境保全事業(株)	那珂郡東海村村松 1033-1	029-282-8855	(株)市川造園建設	つくば市今鹿島 103	029-847-2554
興和緑地建設(株)	水戸市白梅 1-3-23 興和ビル	029-225-6187	茨城県県南造園土木(業)	土浦市田中 3-2-1	029-822-3771
(株)小澤造園	水戸市上水戸 1-4-38	029-224-7733	(株)茨城光松園	取手市桑原 597	0297-73-2231
(株)小林造園	水戸市小吹町 2054-2	029-241-7587	(株)浮間興業	つくば市片田 343	029-837-1603(代)
(有)小林農園	日立市折笠町 719	0294-43-5193	オガ建設(株)	土浦市乙戸南 3-8-13	029-830-4300
山水造園建設(株)	小美玉市小岩戸 334	0299-48-3030	(株)オキヤマ	つくば市要 109	029-864-0444
(株)信濃造園土木	ひたちなか市西大島 1-1-30	029-273-2756	(株)貝沢造園土木	つくば市谷田部 3524-2	029-837-0222
(有)十文字造園	ひたちなか市佐和 1468	029-285-0879	(株)川上農場	つくばみらい市小張 4041	0297-58-6518
(株)松風園	ひたちなか市長砂 625-2	029-285-3210	菊地植木建設(株)	取手市桑原 1104	0297-73-3241
昭和造園土木(株)	笠間市笠間 4358-2	0296-72-5104	(株)小久保造園土木	つくば市小田 2830	029-867-3399
(株)植心園	那珂市本米崎 2702	029-298-1498	(有)古平園	つくば市蓮沼 10	029-864-0777
(有)鈴木グリーン企画	水戸市小吹町 1555-9	029-244-2700	(株)坂田園芸	土浦市上坂田 610	029-862-2431
(有)鈴木緑化サービス	水戸市萱場町 747-2	029-253-3910	佐藤造園土木(有)	つくば市南中妻 750	029-836-0225
(株)砂押園芸	ひたちなか市高野 48	029-285-0233	(株)芝良	つくば市作谷 3438-7	029-869-0311
(有)成樹園	水戸市平須町 1846	029-241-0238	スズキ造園土木(株)	つくば市寺具 1011-1	029-869-0500
(株)石翠園	水戸市平須町 2-97	029-241-0404	第一造園土木(株)	土浦市大岩田 534	029-821-3708(代)
(株)千本杉	那珂市菅谷 605-21	029-298-0575	大成造園土木(株)	土浦市西並木 3600	029-822-2311
(株)大京園	水戸市姫子 1-41-1	029-253-0615	(株)千代田	かすみがうら市横堀 287	0299-59-4068
(株)大子造園土木	久慈郡大子町矢田 910-1	0295-72-0001	つくば都市緑化(株)	つくば市下別府 489-81	029-847-6439
(株)高砂造園	水戸市堀町 2303	029-251-9157	土浦造園(株)	土浦市佐野子 1061-1	029-821-3585(代)
(有)立原緑地土木	水戸市飯島町 554	029-251-5081	遠野緑地建設(株)	つくば市東光台 1-19-4	029-847-5282
(株)田寺緑地土木	水戸市吉沼町 965	029-227-3388	常盤造園建設(株)	取手市駒場 4-5-22	0297-73-0551
(株)田中造園土木	笠間市箱田 1167-1	0296-72-1027	(株)トヨシマ総合建設	つくば市上横場 2157-1	029-836-5959
(株)タナカ築庭	水戸市石川町 2-4074-8	029-253-4128	(株)直井造園土木	つくばみらい市日川 571	0297-52-2600
常磐造園(株)	水戸市酒門町 3218-1	029-248-0081	(株)野堀造園土木	つくば市遠東 254-1	029-847-3678
(株)都市緑地サービス	ひたちなか市中根 3646-6	029-273-7662	橋本造園土木(株)	つくば市大角豆 2012-36	029-851-2547
(株)中庭造園土木	那珂市横堀 660	029-298-3291	ヒタチ緑化(株)	つくばみらい市戸戸 103	0297-52-3251
(株)日本造園	水戸市見川 5-1251-63	029-229-8840	不二造園土木(株)	土浦市佐野子 655	029-821-5438
(株)沼田緑化園	水戸市笠原町 1691-2	029-243-0123	(有)モリタグリーン工業	牛久市牛久町 3318-8	029-872-0336
(株)橋本農園	那珂郡東海村豊岡 466	029-282-2388	吉岡緑地(株)	龍ヶ崎市田町 3026-6	0297-64-1121
(資) 幡弁商店緑化部	小美玉市小川 1488	0299-58-2002(代)	吉沼造園土木(株)	つくば市吉沼 2000	029-865-0177
飛竜造園(株)	那珂市堤 302	029-298-7945	緑化植産(株)	つくば市若栗 913	029-876-0606
(株)水庭農園	日立市本宮町 5-8-6	0294-24-3228	(株)若倉	つくば市島名 652	029-847-7397
(株)水戸グリーンサービス	水戸市堀町 959	029-225-2754	<県西支部>		
水戸緑地建設(株)	水戸市元吉田町 1852-86	029-248-8700	支部長 山口 喜弘		
(株)宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡 68-56	029-292-5787	(有)アイタ	下妻市平谷 430-42	0296-44-5296
(有)望月造園	東茨城郡茨城町駒場 1802	029-292-2752	(有)飯村造園土木	筑西市小川 1724-1	0296-28-0008
(有)山喜園	高萩市下手綱 1485	0293-23-6935	稲芝造園建設(株)	筑西市新治 2003-88	0296-57-2045
(株)吉沢緑化造園	日立市水木町 2-21-12	0294-52-0712	(株)岩井造園土木	坂東市大口 2052-1	0297-39-2547
緑地企画(株)	水戸市青柳町 3657-421	029-302-4770	(株)川上造園土木	古河市東山田 1924	0280-78-1312
(株)和香園	ひたちなか市佐和 1735	029-285-0306	(有)小竹農園	下妻市五箇 201	0296-43-4622
<鹿行支部>			(株)下館造園	筑西市玉戸 1013-39	0296-28-0069
安藤造園(株)	神栖市矢田部 5806	0479-48-0059	常緑工業(株)	常総市中妻町 5192	0297-22-7106
(株)大賀志造園土木	神栖市石神 439	0299-92-1695	(株)成美造園	常総市豊岡町乙 1234-18	0297-27-2281
大塚造園建設(株)	神栖市筒井 1262-2	0299-92-0530	(株)関城造園	筑西市関本肥土 362	0296-37-3195
大根造園土木	神栖市矢田部 3272	0479-48-3678	塚田造園建設(株)	桜川市真壁町源法寺 704	0296-55-1587
(株)鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中 6-6-9	0299-83-3111	つくばクリーン産業(株)	下妻市北大宝 257-1	0296-44-2004
鹿島花壇土木(株)	神栖市柳川 1707	0479-46-0044	中嶋産業(株)	結城市小田林 1424	0296-32-8282(代)
鹿島庭園(株)	鹿嶋市宮中 1992-1	0299-82-2045	(有)中田造園	下妻市北大宝 460-2	0296-44-5432
(株)水郷園建設	行方市四鹿 207-1	0299-73-2006	(有)中山造園土木	坂東市辺田 955	0297-35-0644
(株)辻田造園建設	鹿嶋市下塙 886-3	0299-82-9097	山口造園(株)	筑西市倉持 629	0296-52-2350
(有)藤和造園土木	神栖市矢田部 3332	0479-48-0468	(株)ワイエスケイ	筑西市乙 836	0296-25-0005
(株)富山園建設	鹿嶋市大船津 2223	0299-82-0516			